

2015 Korean Summer Sessionに参加して

経済学部2回生 女子学生

私は独学で韓国語を勉強しており、夏休みに留学をしたいと考えていました。その時にゼミの先生からこのプログラムがあることを教えていただき、参加を決意しました。

釜山まではもう一人の参加者の先輩と一緒に船で行きました。私たちは船の日程の都合上、プログラム開始日の1日前に到着しましたが、韓国人が迎えに来てくれたので問題なく寮に着きました。

寮は1ヶ月前に完成したばかりの建物で、とても綺麗で収納も多く、セキュリティもしっかりとしていました。しかし、トイレトペーパーなどの日用品や変換プラグなどは置いてなかったので自分で用意しておいた方がいいです。また朝食も用意されないの、みんな寮の近くのコンビニやスーパーで買っていました。

このプログラムは基本的に、午前中は韓国語講座、午後は班別行動です。今年は日本から30名、東亜大学から16名が参加していて、4つの班に分かれて行動しました。

韓国語講座はレベル別に3クラスに分けられました。私は1番上のクラスでしたが、とても難しいわけではなく、明るくアットホームな雰囲気韓国語を学ぶことができました。グループを作ってプレゼンをしたりもしましたが、教材を使った授業だけではなく映画を観たり、音楽を聞いたり、皆でゲームをしたりしながら韓国語が学べるので本当に楽しかったです。

午後のプログラムは基本的に班別行動でした。韓国文化体験や韓国料理作り、KPOPダンス、プロ野球観戦など本当にたくさんのプログラムが組まれていて毎日充実していました。特に印象に残っているのは、慶州へ泊まりがけで行ったことです。慶州は韓国で有名なお寺や昔の街並みがあり、とても綺麗な場所です。そこで班ごとにミッションが与えられ、楽しみながら観光ができました。夜は韓国人のスタッフが考えてくれたレクリエーションがあり、時間を忘れるほど楽しかったです。韓国での食については、現地の人連れて行ってくれるのでこの2週間で食べた韓国料理はどれも美味しく、また値段も安くてたくさん食べてしまいました。(笑)

2週間という期間は短いようでとても濃い内容で、長いようで短かったです。このプログラムに参加して日本各地に友達ができ、また韓国人の友達もたくさんできました。同じ班で過ごしたメンバーとは本当に家族みたいに仲良くなれ、またみんなで集まろうと言っています。韓国人のスタッフはいつも私たちを気にかけて優しく温かい人ばかりでした。このプログラムの参加を迷われているなら、絶対におすすめしたいです。きっと、一生の思い出になると思います！



쌈밥 (サムパプ) で、野菜にご飯とお肉を包んで食べます！美味しかった！



KSS 皆で野球観戦した日。応援していたロッテが逆転勝ちしました～



班の自由時間で韓服を着に連れて行ってくれました。



慶州での班ごとに与えられたミッションの一つ。持ち上げられているのは先生です(笑)



修了式。同じ班のみんなと…会いたいです(泣)

『2015 Korean Summer Session 参加報告』

経済学部応用経済3回 女子学生

1、出国

私は8月7日に大阪港からフェリーで釜山へ出国し、プログラムが始まる前に現地に到着しました。寮が空いていたため1日早く入寮でき、プログラムが始まるまで楽しく過ごすことができました。韓国と日本の近さも実感できて一石二鳥でした。

フェリーは荷物による追加料金がないため、お土産などで荷物の多くなる帰りがお得だと思います。乗客はほとんど韓国の方ですが、日本人にも丁寧に日本語で対応してくれます。今回は初めての韓国だったので韓国の雰囲気をもっと味わえる体験になりました。

2、プログラムについて

昨年と同じくほとんどのプログラムは班行動で行われました。韓国の学生スタッフは日本語がとても上手で、また日本語の向上にとっても積極的です。日本語について色々質問され、韓国語だけでなく日本語についても考えさせられました。

毎日盛りだくさんのプログラムで、日曜日以外はほとんど1日スケジュールが詰まっています。韓国について無知だった私にはありがたかったですが、韓国で買いたいものや行きたいところがたくさんあった人は回り切れなかったかもしれません。そのため、自分の日程は目安程度に考えていたほうがプログラムを楽しめると思います。

韓国の食べ物はやはり辛いものがほとんどです。辛いものが好きな私も胃腸が時々おかしくなりましたので薬は必須です。

3、韓国語講座について

私は一番下の初級クラスでした。最初のハングルの読み書きから始まります。先生は日本語が話せませんが、とても明るくて丁寧にやさしく教えてくださいました。どのクラスも楽しく授業が進むみたいです。日本人のレベルは多様で、韓国の大学に留学しているレベルからハングルが少し読めるレベルまでバラバラです。最初にインタビュー形式のテストを受けるので上級を目指す人は、スピーキングにも力をいれて勉強したほうがいいと思います。

4、寮について

私は1日早く入寮したのですが、寮は本当にできたばかりでKSSで初めて使われるとのことでした。セキュリティもしっかりしておりとてもきれいでした。電気プラグは日本と違うので準備が必要です。朝食は各自で買って食べるとのことでしたので私は前日にパンを買って食べていました。冷蔵庫はありませんがウォーターサーバーがあるので冷たい水やカップ麺のお湯は大丈夫です。しかし、トイレトペーパーなど備品はほとんどないです。

また、インターネット環境が未整備だったので来年はわかりませんがよく確認しておく必要があります。私は1日多く滞在するためポケットwi-fiを持っていきました。

5、まとめ

韓国について学生スタッフの皆さんにあうまで、韓国が初めての私は不安でいっぱいでしたが東亜大学の皆さんのおかげで本当に楽しい2週間を過ごすことができました。今回の体験を通して韓国の文化はもちろん、人柄について理解を深めることができました。これからも交流が続くよう積極的に連絡を取り合いたいです。





(1 枚目：野球観戦、2 枚目：慶州ツアー、3 枚目：海洋スポーツ)